



立命館孔子学院主催

# 第4回

# 中国語スピーチコンテスト

コンテスト日時・会場

2009年12月5日(土)

立命館大学衣笠キャンパス 創思館カンファレンスルーム

・高校生以下の部 / 10:00 ~ 12:00

・大学生を含む一般の部 / 13:30 ~ 18:00

当日の参観者歓迎

立命館大学は、中国との長年の平和的・学術的な交流や取り組みの成果の上に、2005年10月に中国政府及び北京大学と協力して、日本初の「孔子学院」を設置し、中国語の普及や日中の文化交流に関する様々な事業を行っています。

その一環として、中国語教育の促進、中国文化の理解の促進及び奨学生派遣のための選考の機会として、第4回中国語スピーチコンテストを開催いたします。これにより、中国語学習者の持続的な努力を励まし、中国語運用能力の一層の向上を期待しています。

より多くの学習者に広く挑戦・受賞の機会を与え、学習の励みとなるように、大学生・一般の部では過去の本スピーチコンテストの最優秀・優秀賞受賞者、高校生以下の部では最優秀・優秀賞を通算2回以上受賞した者の参加は、モデルスピーチを発表する特別枠に限らせていただきます。

主催

立命館孔子学院

後援

京都府

京都市教育委員会

中華人民共和国駐大阪総領事館

中国語教育学会

国際交流基金

京都府国際センター

北京大学対外漢語教育学院

協賛・協力

株式会社高電社

株式会社東方書店

株式会社大富(CCTV 大富)

【問い合わせ・応募書類送付先】

立命館孔子学院事務局

〒603-8577

京都市北区等持院北町 56 - 1 立命館大学アカデミア立命 21 内

TEL: 075-465-8426 FAX: 075-465-8429

Mail: [confuciu@st.ritsumei.ac.jp](mailto:confuciu@st.ritsumei.ac.jp)

<http://www.ritsumei.ac.jp/mng/cc/confucius/>

20091007

駐車場・駐輪場はありません。公共交通機関でお越し下さい。

立命館孔子学院 第3回 中国語スピーチコンテスト  
第3届 汉语演讲比赛 2008年12月7日



## 応募要領 (参加無料)

### 参加資格

・高校生以下の部

次の各項に該当する高等学校(または中学校、小学校)に在学中の者

- 1) 両親の一方または両方が中国語を母語としない者
- 2) 中国語圏に通算2年以上在住していない者

・大学生を含む一般の部

次の各項に該当する者

- 1) 両親の一方または両方が中国語を母語としない者
- 2) 中国語圏に通算2年以上在住していない者
- 3) 業務として中国語を日常的に使う経験が通算1年未満の者

### 演題

・高校生以下の部

本人作成原稿によるスピーチの後、漢詩暗唱。

スピーチはテーマ自由。但し、過去他のスピーチコンテストでの使用原稿の流用は不可。漢詩は立命館孔子学院が指定したもの。(ホームページに掲載中)

・大学生を含む一般の部

本人作成原稿によるスピーチの後、質疑応答。

スピーチはテーマ自由。但し、過去他のスピーチコンテストでの使用原稿の流用は不可。

応募方法(提出物の返却はいたしません。)

エントリー用紙に必要事項を記入し、スピーチ原稿(中国語原稿及び日本語訳)、3分以内のスピーチを録音した録音媒体(カセットテープ又はCD、MDのいずれかに限る)と共に、申込期間内に立命館孔子学院事務局まで提出または郵送すること。なお、各スピーチ原稿、録音媒体にも必ず氏名を記入すること。カセットテープ・CD・MDは審査対象以外の内容を交えず、通常のスピードで再生できるようにしておくこと。

### 審査

送られた書類及び録音媒体により第一次選考を行ない、11月中旬を目処に第一次選考結果を応募者全員に連絡します。第一次選考を通過した者に対して、コンテスト当日に審査員による最終選考を行ないます。コンテストは、高校生以下の部では3分以内のスピーチと漢詩(指定課題)暗唱、大学生を含む一般の部では3分以内のスピーチ及びその内容に関わる質疑応答を行ないます。(いずれの場合も、原稿を見ることや時間を超過することは減点の対象となります。)審査基準としては、発音、声調、イントネーション、中国語の総合的な運用力、熟練度、スピーチテーマとの合致などを重視します。

### 表彰

各部とも最優秀賞(1名~2名)、優秀賞(2名~3名)、審査員特別賞(若干名)。但し、該当者が無い場合もあり得ます。なお、上記諸賞受賞者以外の全員に、奨励賞を授与します。

### 賞金など

・高校生以下の部

最優秀賞: 5万円 優秀賞: 2万円

審査員特別賞: 5,000円の図書カード 奨励賞: 受賞者以外の全員

・大学生を含む一般の部

最優秀賞: 中国への1年間の奨学金付留学 優秀賞: 5万円

審査員特別賞: 賞品 奨励賞: 受賞者以外の全員

### その他

遠方からご参加いただく場合も考えられますが、交通費・旅費等の個別支給はいたしません。

## 応募期間

2009年10月1日(木)

~11月5日(木)

必着締切

# 立命館孔子学院主催 第4回中国語スピーチコンテスト参加エントリー用紙

下記「参加エントリー用紙の書き方」によりご記入ください。用紙はコピー可。

氏名 (フリガナ) 年齢 歳

所属

住所 〒

TEL 自宅 \_\_\_\_\_

TEL 昼間連絡先・携帯など \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

印について: コンテストについての重要なご連絡をする場合がありますので必ずご記入下さい

中国語学習歴 (例: 1年3ヶ月 中国語会話教室で学んだ)

中国の大学への留学条件(2010年9月~2011年7月を想定)について (当てはまる項目に✓、大学生を含む一般の部応募者のみ)

留学が可能

留学は不可能

現時点ではわからない

参加資格について

両親の一方、または両方の母語は中国語ではありません。

中国語圏内に通算2年以上存在したことはありません。

業務として中国語を日常的に使う経験を通算1年以上していません。

スピーチのテーマ

(中国語)

(日本語)

## 参加エントリー用紙の書き方

「氏名」はフルネームを標記し、フリガナも記入して下さい。

「年齢」は、2009年12月5日(土)現在の年齢を記入して下さい。

「所属」は、学生・生徒の場合には大学名または学校名、学部・専攻名、年次、社会人の場合には所属企業・団体等の名称・部署名をお書き下さい。

「住所」、「連絡先」は、今次コンテストの諸連絡を確実にとることができるものをお書き下さい。

「中国語学習歴」は、申込日現在までの学習歴を「年 ヶ月」の形で、また、学習方法について簡単にお書き下さい。

「中国への留学の希望」は、今次コンテストで最優秀賞を受賞した場合に、留学を希望するかどうかを該当する項目にチェックして下さい。(大学生を含む一般の部の応募者のみ対象)

「参加資格について」は、自分に該当する項目にチェックして下さい。

「スピーチのテーマ」は、同封した録音媒体(テープ、CD、MD)に吹き込んだスピーチのテーマと同じものをお書き下さい。

エントリー用紙に記入いただいた内容は、今次中国語スピーチコンテストの受付、選考、連絡および今後の企画案内にのみ使用するものです。